

「情報公開文書」

受付番号： 2017-2-261

課題名：原発性アルドステロン症における腎組織障害の検討

1. 研究の対象

- (1) 2018年1月～2022年12月に当院で副腎静脈サンプリング検査を受けられた原発性アルドステロン症の方
- (2) 2000年1月以降、当院で剖検を受けられた方のうち、高血圧を合併していた方

2. 研究目的・方法

この研究は、血圧を上げるホルモンであるアルドステロンの腎臓への影響を調べることを目的としています。これまで、アルドステロンが過剰に分泌される原発性アルドステロン症では、治療前の血液検査で推測される腎機能が実際の腎機能に比べ良い数値が出る傾向があることが証明されています。この研究では、原発性アルドステロン症で手術される患者さんの腎臓組織と、2000年1月以降に当院で剖検を受けられた高血圧罹患歴のある患者さんの腎臓組織を比べることで、高血圧の影響以外にアルドステロンの腎臓への影響（組織障害）を検討します。対象となる剖検された方は、20歳以上75歳以下、推定糸球体濾過量 $30\text{mL}/\text{min}/1.73\text{m}^2$ 以上で、アルドステロンを分泌する臓器である副腎の解析で原発性アルドステロン症合併がないことが確認された方となります。対象となる方には、副腎組織、腎組織を提供いただきます。

研究期間は2018年1月（倫理委員会承認後）から2022年12月までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、年齢、性別、病歴、治療歴など

試料：副腎検体、腎検体など

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

5. 研究組織

該当なし。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 TEL 022-717-7163

手塚雄太（大学院生）、y.tezuka@med.tohoku.ac.jp

研究責任者：

東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科 講師 森本 玲

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開

室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開

室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合